

指揮:角田鋼亮



東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクール第2位。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、東響、N響、都響、読響、東京フィル、名古屋フィル、大阪フィル等と共演しています。現在、セントラル愛知響常任指揮者、2024年4月より同団音楽監督への就任を予定しており、いま日本で最も期待される指揮者の一人として活躍の場を拡げています。

司会:加藤恵利子



名古屋市生まれ。第34回芸術創造賞を受賞。音楽の大学を卒業してから、たくさんのおペレッタやミュージカルに出演したり、日本の童謡や唱歌を歌うソロコンサートにも出演しています。そのほかには、コンサート等での司会やナレーションもしています。自分で考えたコンサートに「加藤恵利子～日本の歌、お好きですか?」「みみコン～みんなと耳の日コンサート」等があります。好きなことは、音楽を聞くこと・歌うこと!

オーケストラ:セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団としてスタートし、1997年に現在の名前に変わりました。2019年4月から常任指揮者に角田鋼亮が就任しました。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会の他、バレエ、オペラ、ミュージカルや室内楽公演にも数多く出演しています。学校公演にも積極的に取り組んでおり、地域音楽文化や音楽教育に力を入れています。



令和5年度 学校巡回公演事業

セントラル愛知交響楽団 オーケストラ公演

音の遊び

多様性



公演日/令和5年 月 日
学校名/ お名前/

学校巡回公演事業
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

プログラム

♪ ドボルザーク:スラブ舞曲 Op.72-7



🎵 弦楽器紹介



♪ 吉松 隆:アトム・ハーツ・クラブ第1組曲 第1曲

🎵 管・打楽器紹介

指揮者になってみよう♪

🎵 指揮者体験コーナー

ブラームス:ハンガリー舞曲 第5番



♯ ベートーベン:交響曲第1番 第4楽章

休憩

🎵 共演コーナー

みんなでリズム演奏♪

ラベル:ボレロ



♪ エルガー:
子供の魔法の杖 第2組曲より

「蛾と蝶」、「野生の熊」

♪ チャイコフスキー:白鳥の湖より「情景」



♪ ベルディ:「運命の力」序曲

🎵 校歌

メモ

演奏曲目の紹介

スラブ舞曲 Op.72-7

演奏会のオープニングは華やかな舞曲です。クロアチア(スラブ地域)の踊りを表現した生き生きとした2拍子の部分の特徴です。

アトム・ハーツ・クラブ第1組曲 第1曲

日本の作曲家・吉松隆が作曲した弦楽器だけで演奏する「弦楽合奏」のための作品です。まるでロック音楽のような雰囲気、ワクワクするリズムで心が躍ります。

ハンガリー舞曲 第5番

ドイツ生まれのブラームスが、ハンガリーを旅した時に会った民謡を集めてまとめた作品が「ハンガリー舞曲」。速さや強弱の変化に富んでいます。皆さんも指揮者になった気分楽しんでください。

交響曲第1番より第4楽章

ベートーベンが作曲した最初の交響曲で、はじめは強烈な響きで始まり、「ドレミ」から次第に音階に発展して、やがて明るく楽しい、そして活気あふれて曲が終わります。

ボレロ

フランスの作曲家・ラベルの代表作で、3拍子が2小節のパックとなり、2つのメロディーがさまざまな音色(楽器)によって何度もくり返し演奏されながら盛り上がっていきます。今日はワークショップに参加いただいたお友達に加えて、全校の皆さんと一緒に大合奏にチャレンジしましょう。

子供の魔法の杖 第2組曲より「蛾と蝶」、「野生の熊」

エルガーが子どもの頃、兄弟・姉妹たちと一緒に、両親のために演じた劇のために作曲した音楽です。妖精の国で遊ぶ様子をかわいらしく表している6曲からなる組曲で、生き物の様子などが描かれています。

白鳥の湖より「情景」

チャイコフスキーのバレエ音楽から組曲にした作品のうちの1曲目で、オーボエの独奏が月の光に浮かぶ白鳥の様子を表している有名な曲です。

「運命の力」序曲

オペラの冒頭に演奏され、これからはじまる悲しい運命の物語を予感させる音楽です。演奏会の最後、オーケストラのダイナミックな響きを楽しんでください。